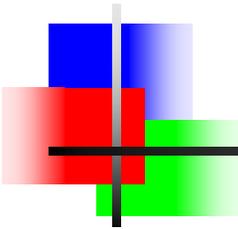


2006年度 中間決算説明会

2006年11月8日

東和薬品株式会社

(証券コード: 4553)

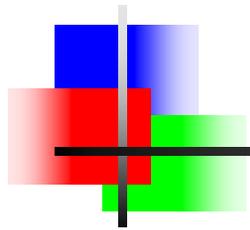


CONTENTS

I . 2006年度中間期実績と通期業績見通し 2

II . 業界の動きと東和薬品の対応 14

I . 2006年度中間期実績と 通期業績見通し



2006年9月期業績概要

(単位：百万円、%)

	06/9期			05/9期	
	金額	対売上 高比率	前年同期比	金額	対売上 高比率
売 上 高	13,324	—	+12.1	11,889	—
売上総利益	6,024	45.2	+11.0	5,425	45.6
販 管 費	4,654	34.9	+8.8	4,277	36.0
営 業 利 益	1,369	10.3	+19.4	1,147	9.6
経 常 利 益	1,525	11.5	-19.3	1,890	15.9
中間純利益	837	6.3	+292.4	213	1.8

項目別対前年同期比較

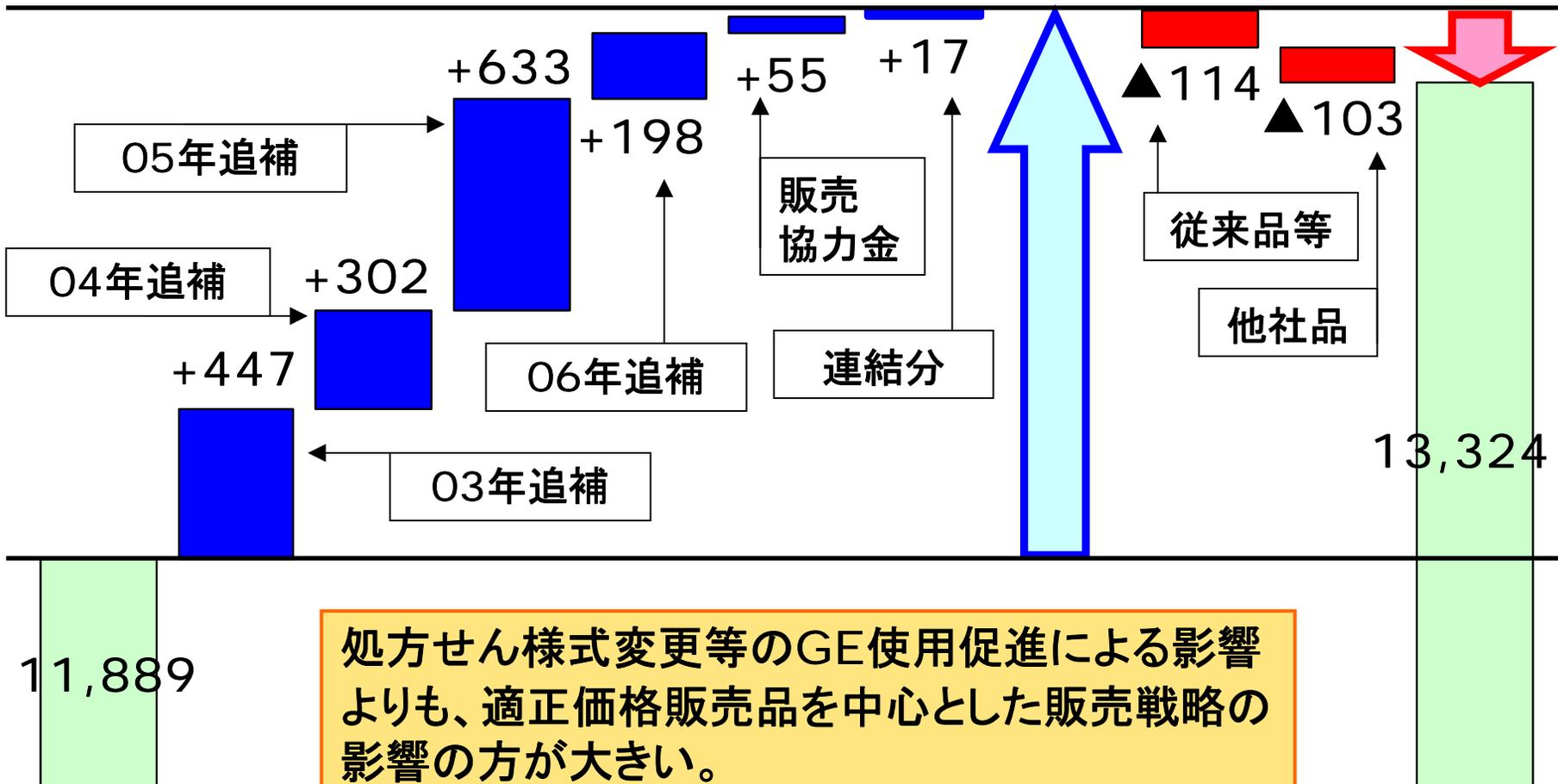
(単位:百万円)

03~06年追補品等実績

+1,652

従来品等実績

▲217

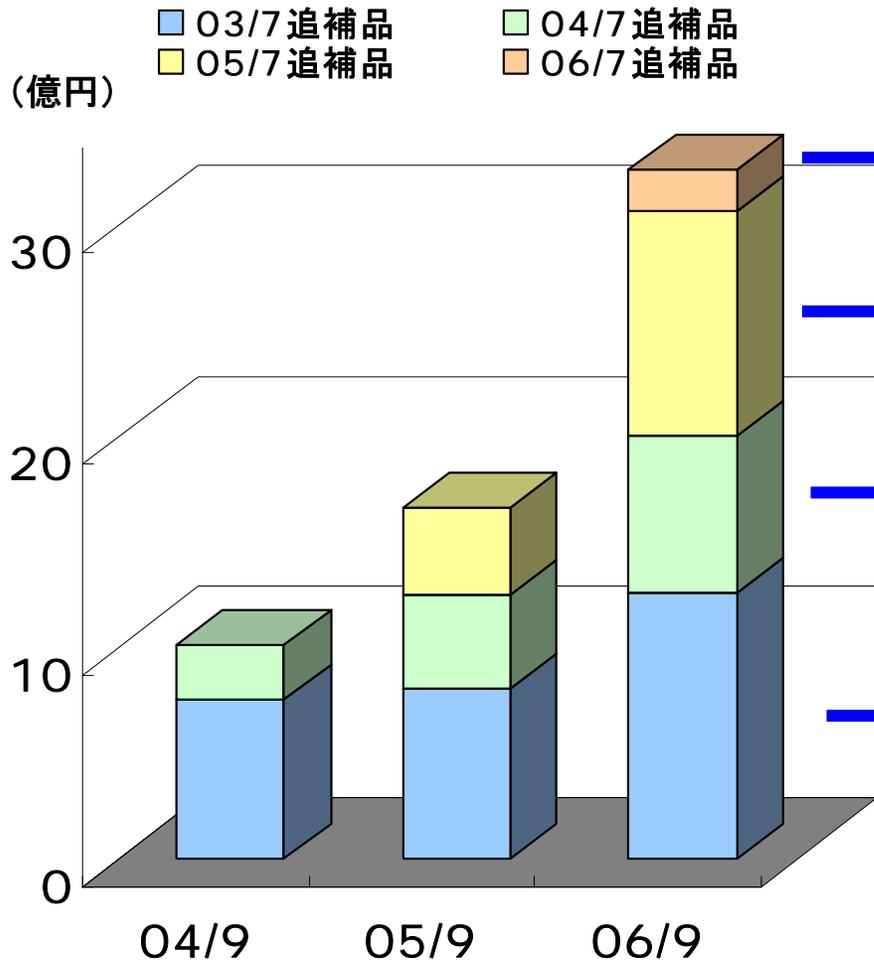


処方せん様式変更等のGE使用促進による影響よりも、適正価格販売品を中心とした販売戦略の影響の方が大きい。

05/9期売上

06/9期売上

追補品売上高推移



新規収載品(19品目)
売上高：2億円

計画は未達。年間計画に対する進捗は
11.2%。

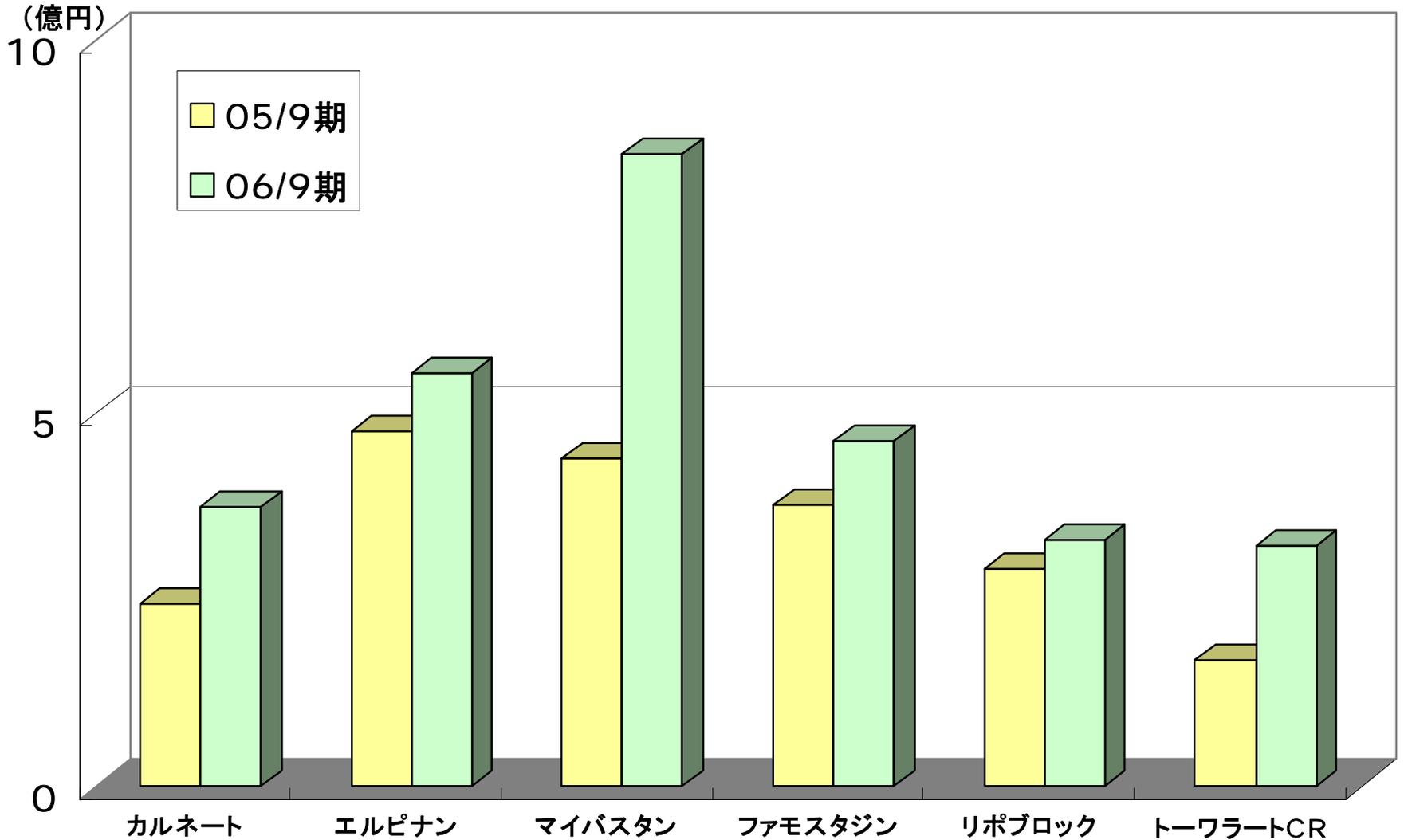
05年上市品(35品目)
売上高：10億6千万円

薬価改定を経て、着実に伸長。ラプラゾール、
ファモスタジンDなども堅調。

03、04年上市品(32品目)
売上高：20億1千万円

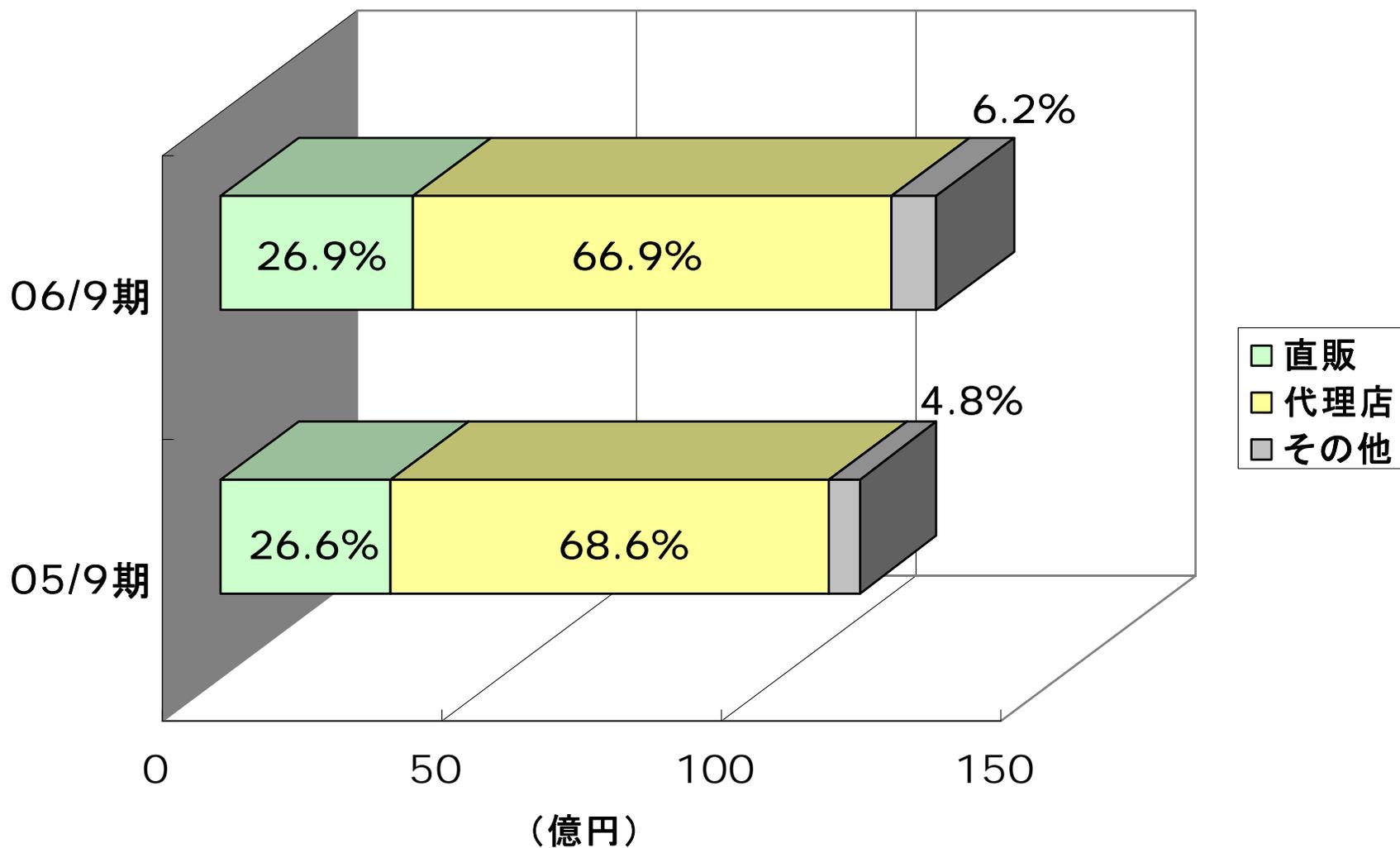
前年比 +60.8%。マイバスタン、オメプ
ラゾールなどの主力品は、前年同期比
200%以上。適正価格販売の効果大。

主要品目の売上推移



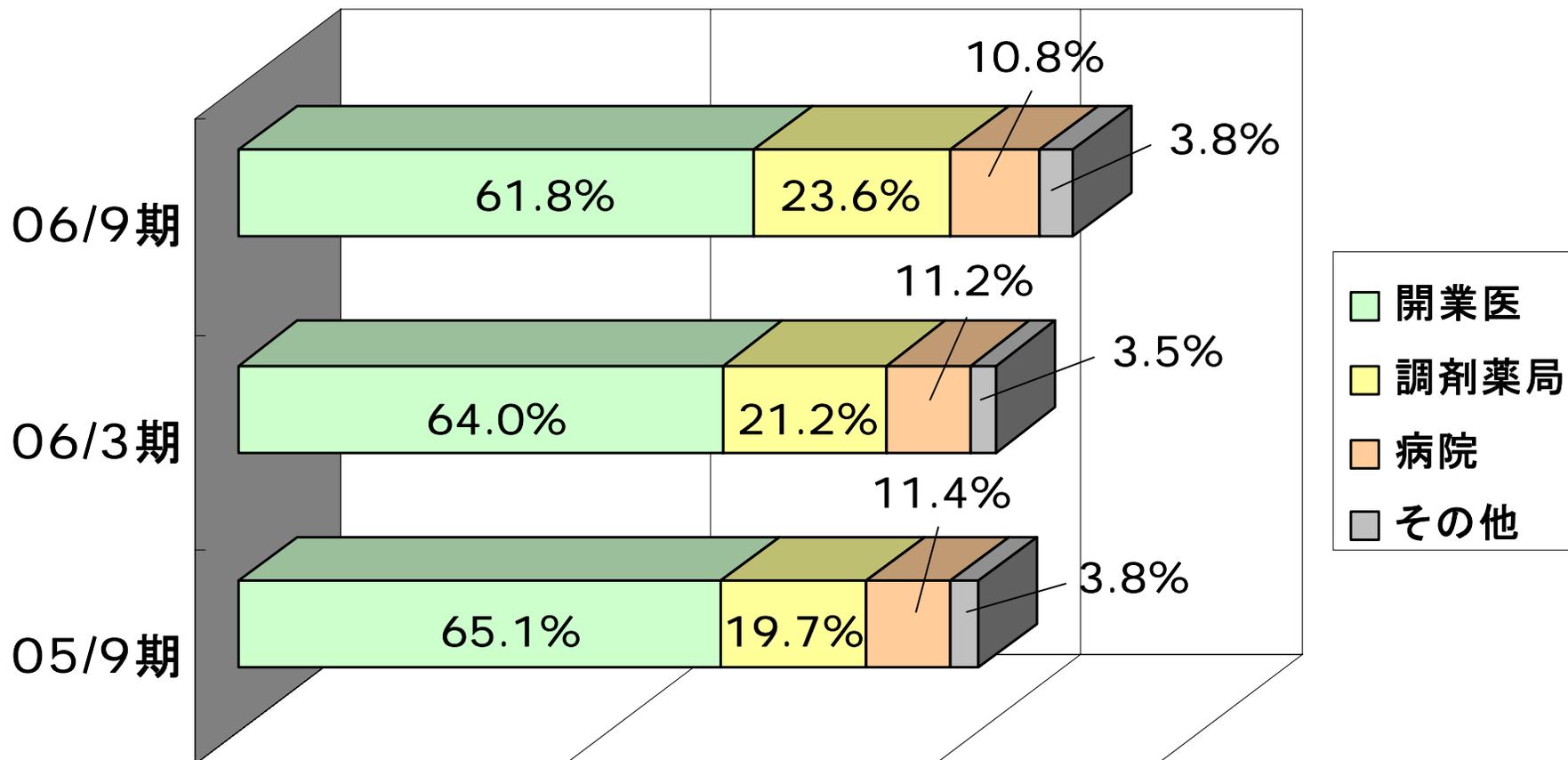
売上高詳細(販路別)

(単体)



売上高詳細(納入先別)

(単体)



売上高詳細(月次)

(単体)

(億円)

30

0

4月

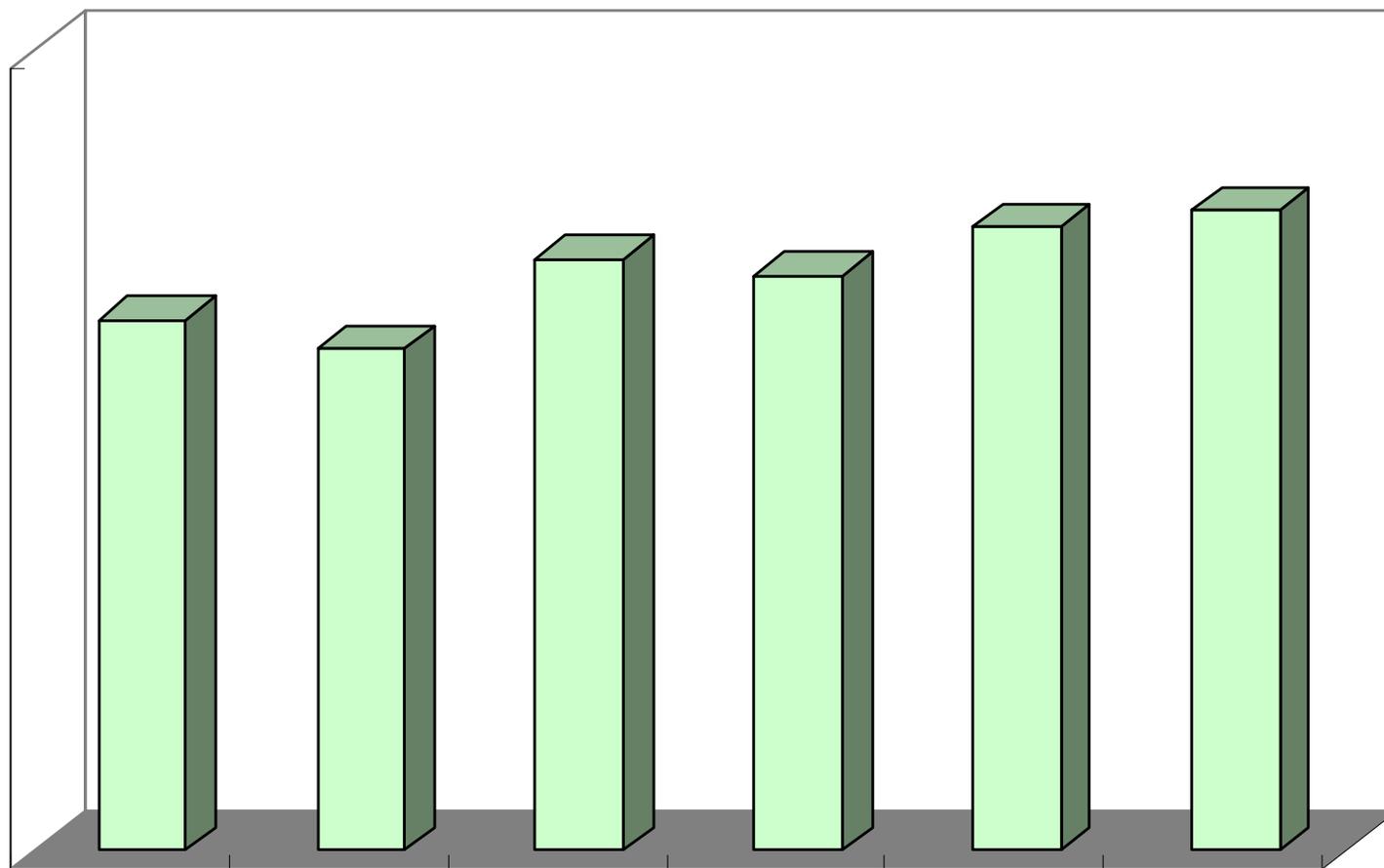
5月

6月

7月

8月

9月



販管費

(単位:百万円)

	06/9期	
	実績	前期比 増減
人件費 (前年同期)	2,240 (2,103)	+137
研究開発費 (前年同期)	1,020 (927)	+92
広告宣伝費 (前年同期)	371 (304)	+67
その他 (前年同期)	1,022 (942)	+79
合計 (前年同期)	4,654 (4,277)	+376

人件費の増加

- MRを中心とした新卒者の積極採用のため。

研究開発費の増加

- 人件費、減価償却費等の増加による。

広告宣伝費の増加

- 広告宣伝活動は前期並。前期比プラスは、CM費用の計上時期のずれによるもの。

営業外収支

(単位:百万円)

	06/9期	05/9期
売上高	13,324	11,889
売上総利益	6,024	5,425
販管費	4,654	4,277
営業利益	1,369	1,147
営業外収益	281	802
スワップ評価益	138	554
営業外費用	125	59
経常利益	1,525	1,890
特別利益	15	0
特別損失	116	1,084
中間純利益	837	213

営業外収益の減少 (-520)

- スワップ評価益で前期比-415百万円。前期上期は為替が大幅に円安にふれたために、多額の評価益を計上。
- 当期は若干の円安により、評価益を計上。

営業外費用の増加 (+66)

- 有価証券評価損など

特別損失の減少 (-967)

- 前期は、岡山工場建設予定地の減損処理(888百万円)を行った。

貸借対照表

(単位:百万円)

	06/9末	06/3末	増減額
現金及び預金	1,485	1,177	+308
売上債権	10,492	10,513	▲20
有価証券	343	11	+332
たな卸資産	7,547	7,020	+526
スワップ資産	576	438	+138
流動資産合計	21,293	20,036	+1,256
固定資産合計	20,114	20,087	+26
資産合計	41,407	40,124	+1,283

売上増加による

ジェネリック市場拡大に備えて、原材料を中心に在庫増

円安に伴う

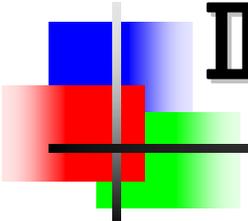
仕入債務	4,326	3,770	+556
流動負債合計	8,386	7,739	+646
固定負債合計	1,247	1,241	+6
負債合計	9,633	8,980	+653
純資産合計	31,774	31,144	+630
負債・資本合計	41,407	40,124	+1,283

原料仕入れ増 など

通期見通し

(単位:百万円、%)

	07/3期(計画)			06/3期	
	金額	対売上 高比率	前年 同期比	金額	対売上 高比率
売上高	28,400	—	+17.4	24,193	—
営業利益	3,610	12.7	+50.6	2,397	9.9
経常利益	3,810	13.4	+8.6	3,506	14.5
当期純利益	2,250	7.9	+122.3	1,012	4.2



Ⅱ. 業界の動きと東和薬品の対応

処方せん様式の変更

処 方 せ ん
(この処方せんは、どの保険薬局でも有効です。)

公費負担者番号	保険者番号
公費負担医療の受給者番号	被保険者証・被保険者手帳の記号・番号
氏名	保険医療機関の所在地及び名称
生年月日 年 月 日 男・女	電話番号
区分 被保険者 被扶養者	保険医氏名
交付年月日 平成 年 月 日	処方せんの使用期間 平成 年 月 日
処方	
備考	後発医薬品への変更について 後発医薬品への変更可 保険医署名
調剤済年月日 平成 年 月 日	公費負担者番号
保険薬局の所在地及び名称	公費負担医療の受給者番号

備考 1: 「処方」の欄には、薬名、分量、用法及び用法を記載すること。
2: この欄には、日本に薬剤師 A 列を要とすること。
3: 備考の付け、本人同意及び公費負担医療に該当する薬剤師の署名に該当する。 (昭和51年厚生省令第36号) 第1条の公費負担医療について。 (後発医薬品) とあるのは「公費負担医療の担当医氏名」と読み替えるものとすること。

後発医薬品への変更について

後発医薬品への変更可

保険医署名

日 公費負担者番号

公費負担医療の
受給者番号

こと。

昭和51年厚生省令第36号) 第1条の公費負担医療について。 (氏名) とあるのは「公費負担医療の担当医氏名」と読み替えるものとすること。

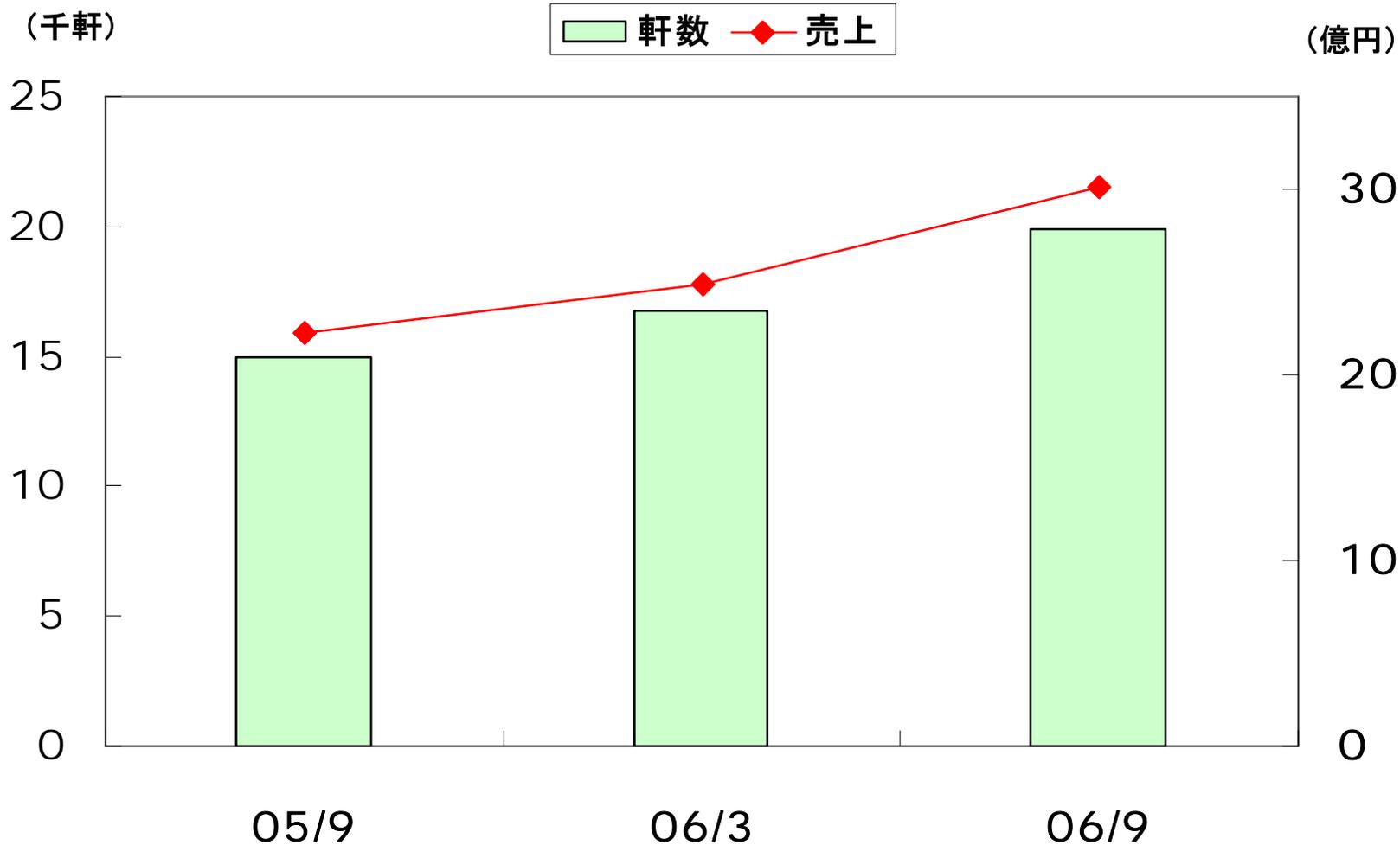
薬剤の選択は薬剤師・患者へ

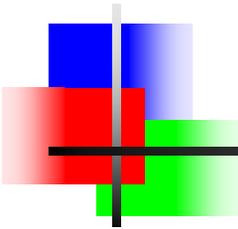
(従来) 医師が先発品の製品名で処方



先発品の製品名 + 署名 ⇒ 実質的な“一般名処方”

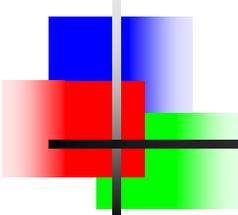
調剤薬局売上・取引軒数推移





行政通知と東和の対応状況

1. 規格揃え
2. 安定供給
3. 情報提供の拡充
4. 効能効果等の是正



1.規格揃え

3月10日 医政発第0310001号 医政局長通知

「後発医薬品の必要な規格を揃えること等について」

- ・平成20年度以降に薬価収載を希望する後発医薬品については先発医薬品が有する規格を、全て揃えて申請すること。
- ・既収載後発医薬品については、平成23年度末までに薬価基準収載の手続きを済ませ安定供給を開始すること、等

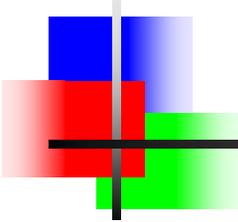
東和薬品の対応

(新規収載品)

- ・当社単独で対応する

(既収載品)

- ・沢井製薬・日医工と共同対応を発表(3月13日)
- ・三社での共同開発・小分けによる承認取得おこなう
- ・各社の分担についてほぼ整理ができた状況



2. 安定供給

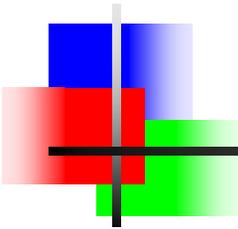
3月10日 医政発第0310003号 医政局長通知

「後発医薬品の安定供給について」

- ・後発医薬品の安定供給に当たって、医薬品製造販売業者として必要な情報の収集及び提供について遺漏なく対応すること。
 - ・少なくとも5年間は継続して製造販売
 - ・注文を受け付けてから、適切な時間内で供給
 - ・医療機関等からの安定供給に関する苦情を迅速かつ適切に処理

東和薬品の対応

- ・全国的な販売網は整備されており、注文後24時間以内に配達可能。
- ・現在取引のない調剤薬局に対して、発注先を記載したリーフレットを作成し、今年3月に配布した。



3. 情報提供の拡充

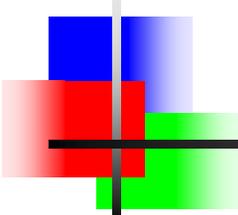
3月24日 薬食安発第0324006号 安全対策課長通知

「後発医薬品に係る情報提供の充実について」

- ・後発医薬品に係る生物学的同等性試験データなどを、添付文書に記載すること。

東和薬品の対応

- ・生物学的同等性試験のデータなどの記載から、添付文書の内容を充実させる。
- ・30品目／月のペースで記載内容を充実させ、2007年10月までに、全410品目での対応を終える予定。



4. 効能効果等の是正

6月22日 医政経発第0622002号 医政局経済課長通知

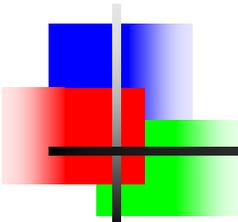
薬食審査発第0622002号 医薬食品局審査管理課長通知

「後発医薬品における効能効果等の是正について」

・後発品の効能・効果や用法・用量を先発医薬品と同じ内容にそろえるため一変申請すること。

東和薬品の対応

- ・エクペック細粒(テプレノン製剤) 胃炎の効能追加
- ・その他、申請中のもの(エクペックカプセルなど):届出書提出で迅速審査となる
- ・HPに他社品と効能・効果,用法・用量の異なる製品のリストを掲載、薬局にも配布



＜お問い合わせ先＞

東和薬品株式会社 経営企画部

TEL : 06-6900-9101
FAX : 06-6900-0634

将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。